



“あおぞら”らしい働き方改革について

2018年6月29日
あおぞら銀行

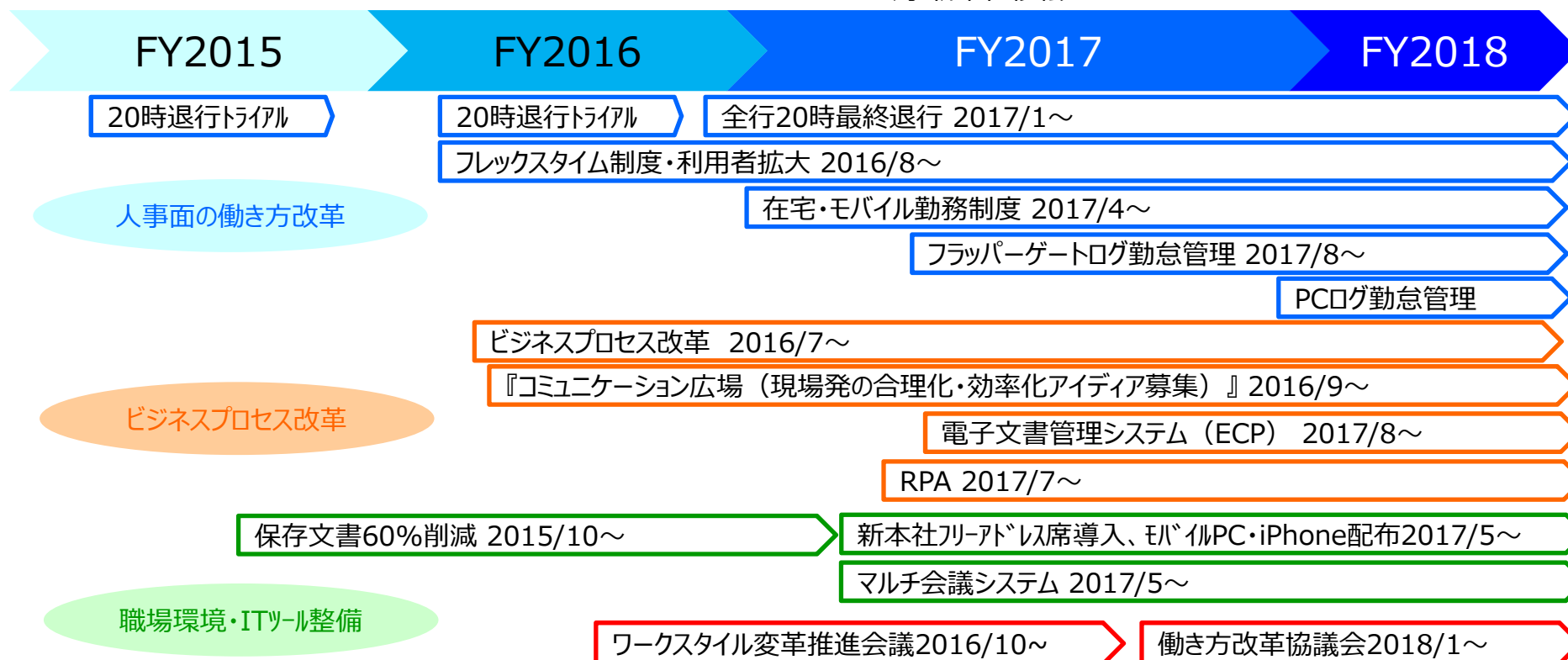
働き方改革・これまでのあゆみ



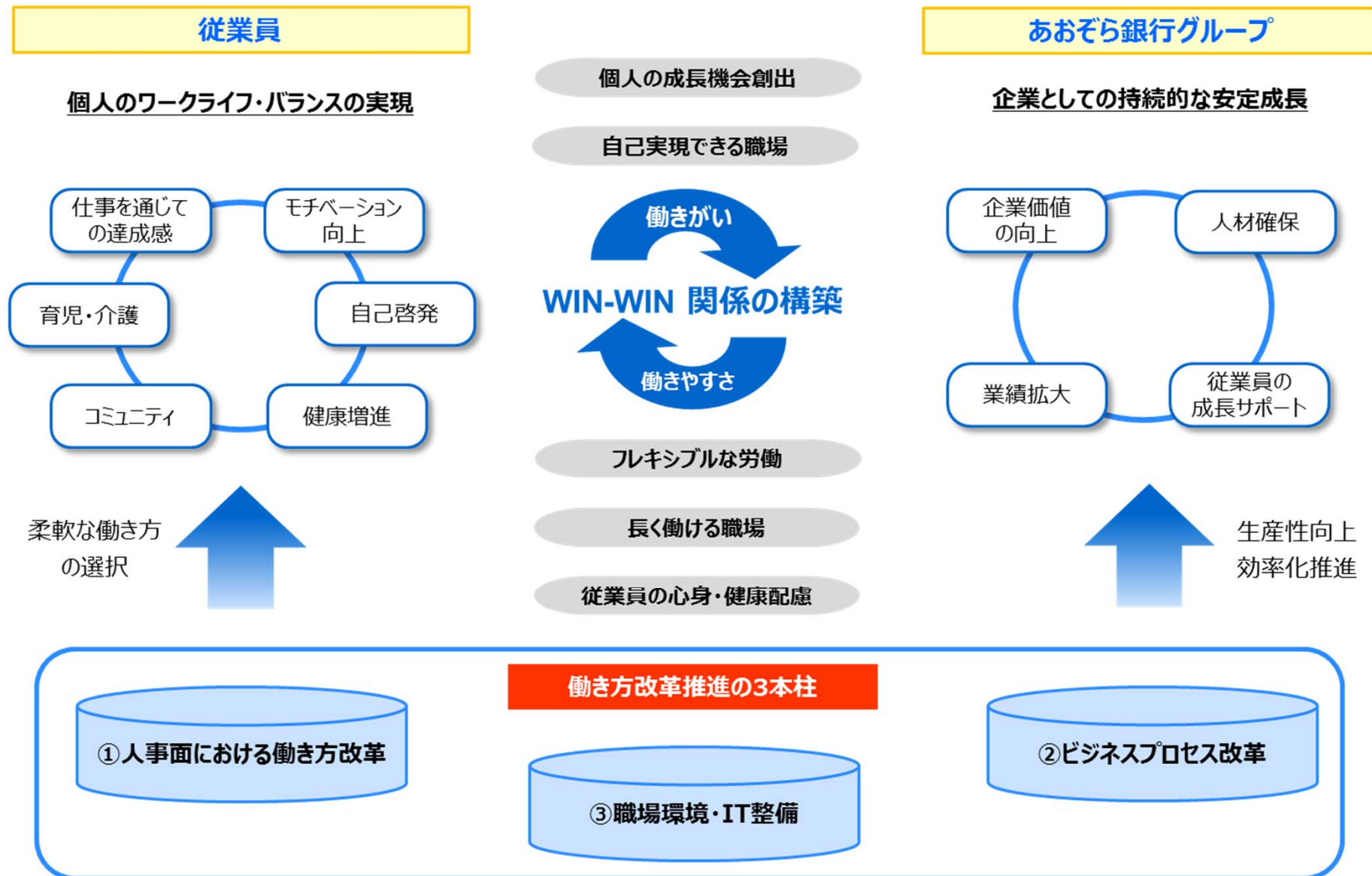
★ 5月 勘定システム稼動



★ 5月 新本社移転

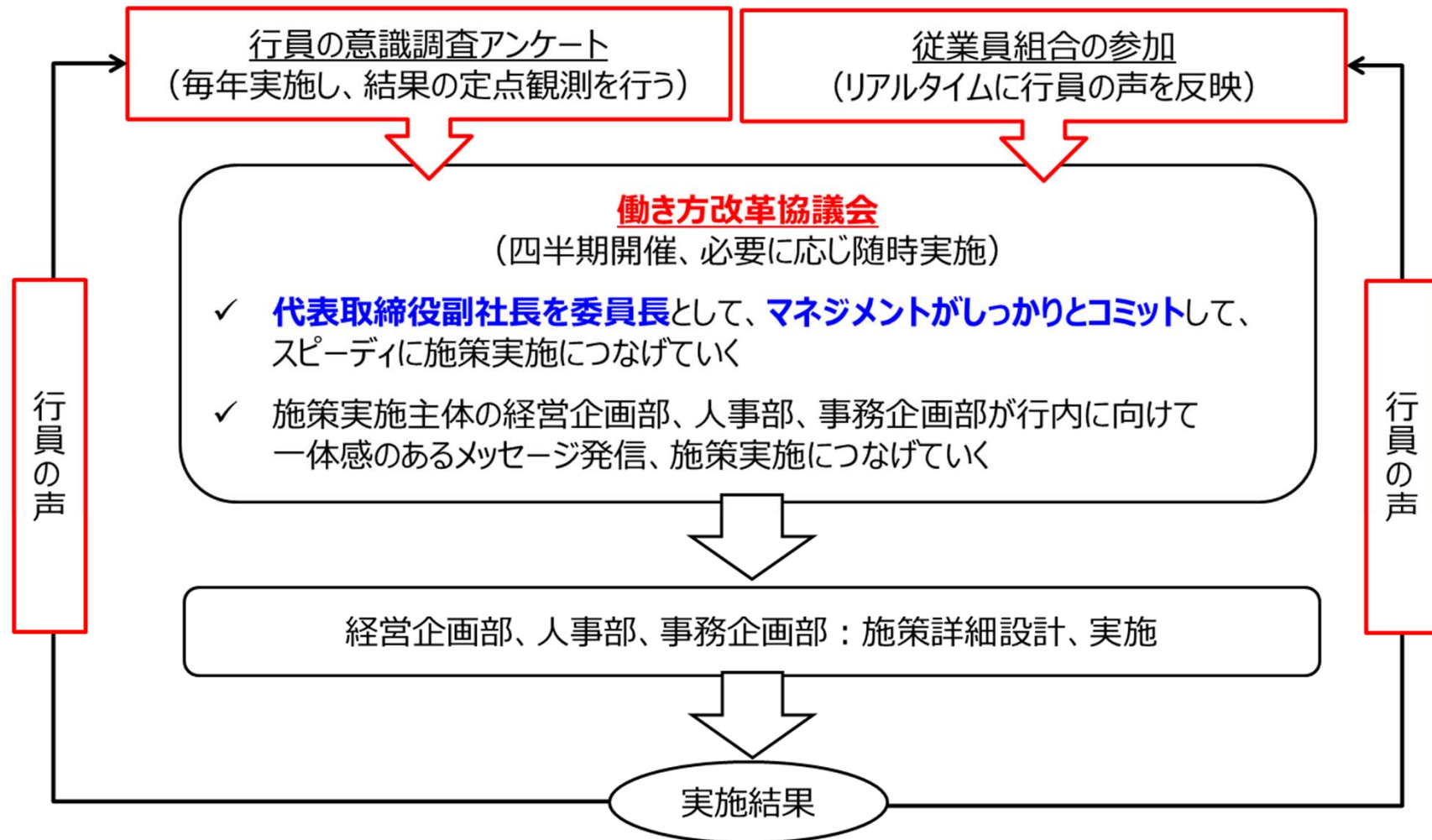


“あおぞら”らしい働き方改革の考え方

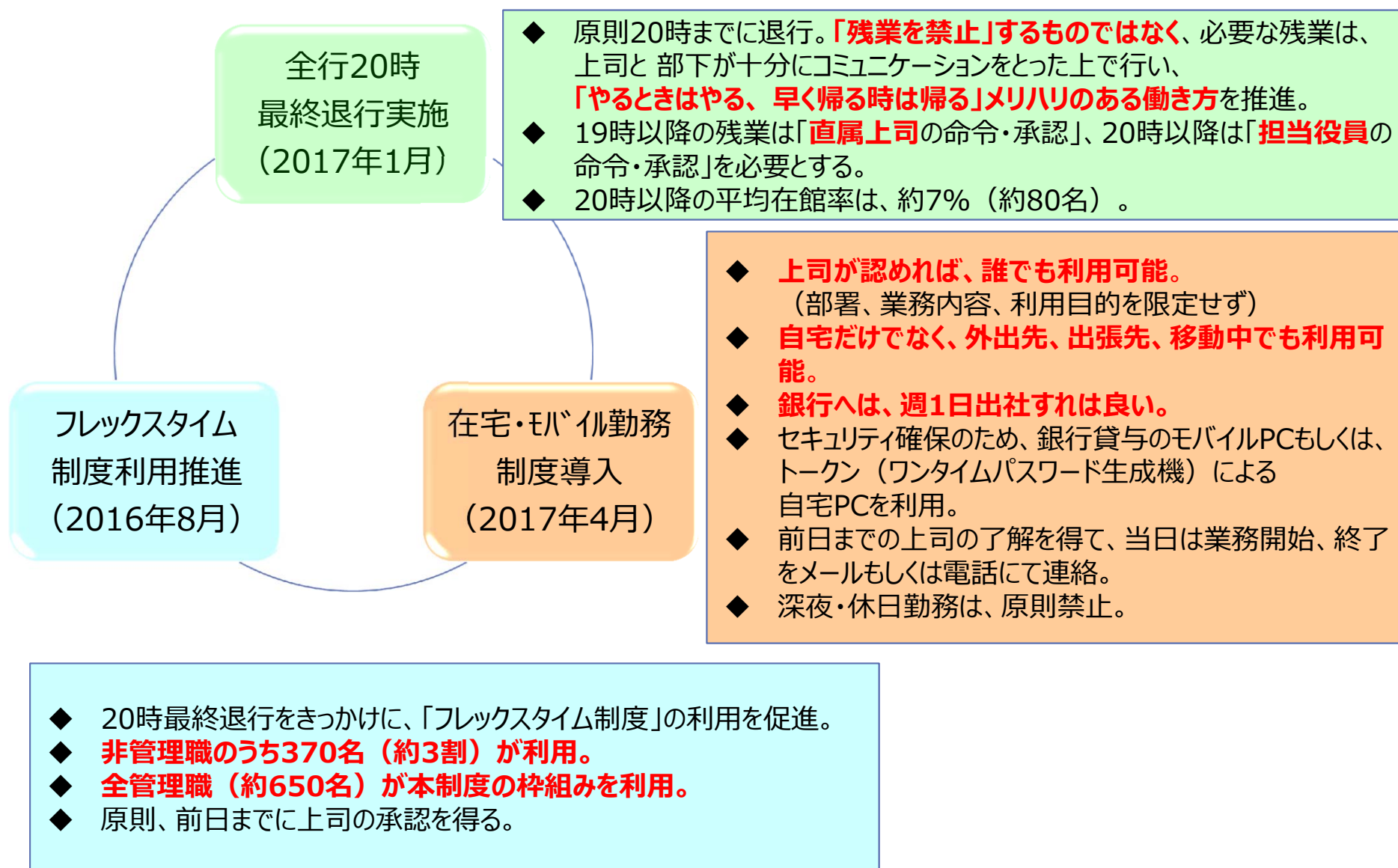


働き方改革協議会の設置

行員の意識調査アンケートを毎年実施し、幅広く行員の声・意識、課題を吸上げ、行員が長くあおぞらグループで活躍していくことを目的に、働き方改革協議会が中心となり、満足度向上に向けた施策を毎年着実に実施していく。



人事面の働き方改革 ～柔軟な働き方の推進～



在宅・モバイル勤務制度～利用者の例～

本店
リール営業推進部
30代・女性

- 6歳と2歳の男の子の育児のために利用。
- 子供が体調をこわした時に在宅勤務。
- 電子文書管理システムを利用した文書作成、回覧、決裁。



トークン（ワンタイムパスワード生成機）

本店
事業ファインズ部
30代・男性

- 1歳の長女と、0歳の長男を夫婦で育児するために利用。
- 毎週、火・水・金の午後を在宅勤務。
- 法務関連問合せ対応、契約文書の確認。



本店
管理部
50代・男性

- 青森県在住の母親の介護のために利用。
- 制度の柔軟利用を認め、月5日を東京本店、残りを青森で在宅勤務。
- 支店の設備障害対応、業務管理CADデータ入力
電話、メールでの指示によるリモート業務。



在宅・モバイル勤務制度～利用者の感想～

メリット

- 子供の急な体調不良でも、業務を止めてしまうことがない。
- 電子文書管理システム利用により、出勤なしで決裁でき、周囲への影響がない。
- 通勤不要で往復2時間が有効活用でき、家事、通院をすませることもでき、睡眠時間も増えた。
- 自分の業務に集中でき、作業が進む。
- 育児を母親任せにしないことができた。
- 母親の介護を理由に退職しないで済み、母親が明るく、元気になり、大きな悩み事が小さくなった自分も、仕事に全力投球することができた。
- 業務内容・成果報告により、「業務が見える化」され、業務内容が明確化。
- 距離感があるので、依頼に対して一呼吸置き、冷静に対応できる。
- 地域とのコミュニケーションも生まれた。

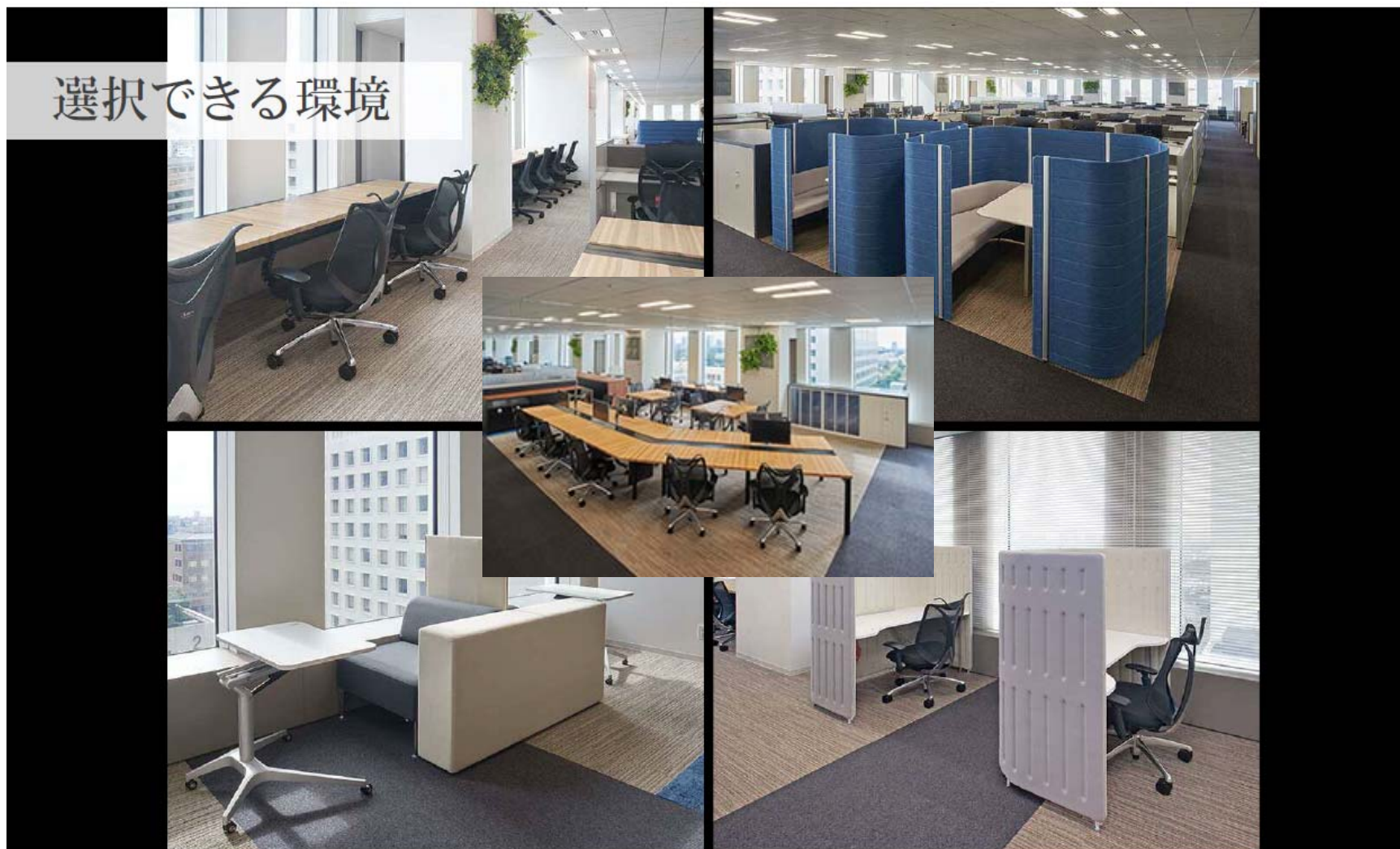
デメリット

- 周囲に誰もいないので、コミュニケーションが取りづらい。
- 簡単な相談・質問も、メールまたは電話が必要で、時間がかかる。
- 情報共有もすべてメールまたは電話が必要な点は不便。
- 原因不明だが、接続が切断され、PCがフリーズすることがあり、都度再ログイン。

働き方改革アンケート結果から出てきた課題

- 「仕事の満足度」が「変わっていない」が多数おり、働き方改革につながる人事制度の利用は道半ば。
- 業務改革に対する管理職層と非管理職層との意識ギャップがある。
- 業務時間の短縮により、業務スキル向上・能力開発への時間が削がれたという意見がある（主に総合職）。
- 業務時間短縮による残業手当減少への不満がある。

フリーアドレス席の導入①



『提供：(株)岡村製作所』

フリースアドレス席の導入②



新しい発想、効率を求めて
自分の「働き方」が編集できる CAFE

『提供：(株)岡村製作所』

フリーアドレス席の導入③



新たな時間の使い方が、
次世代の「あおぞら」を創り出す

『提供：(株)岡村製作所』

AOZORA BANK, LTD.

さまざまなシーンでの働き方

